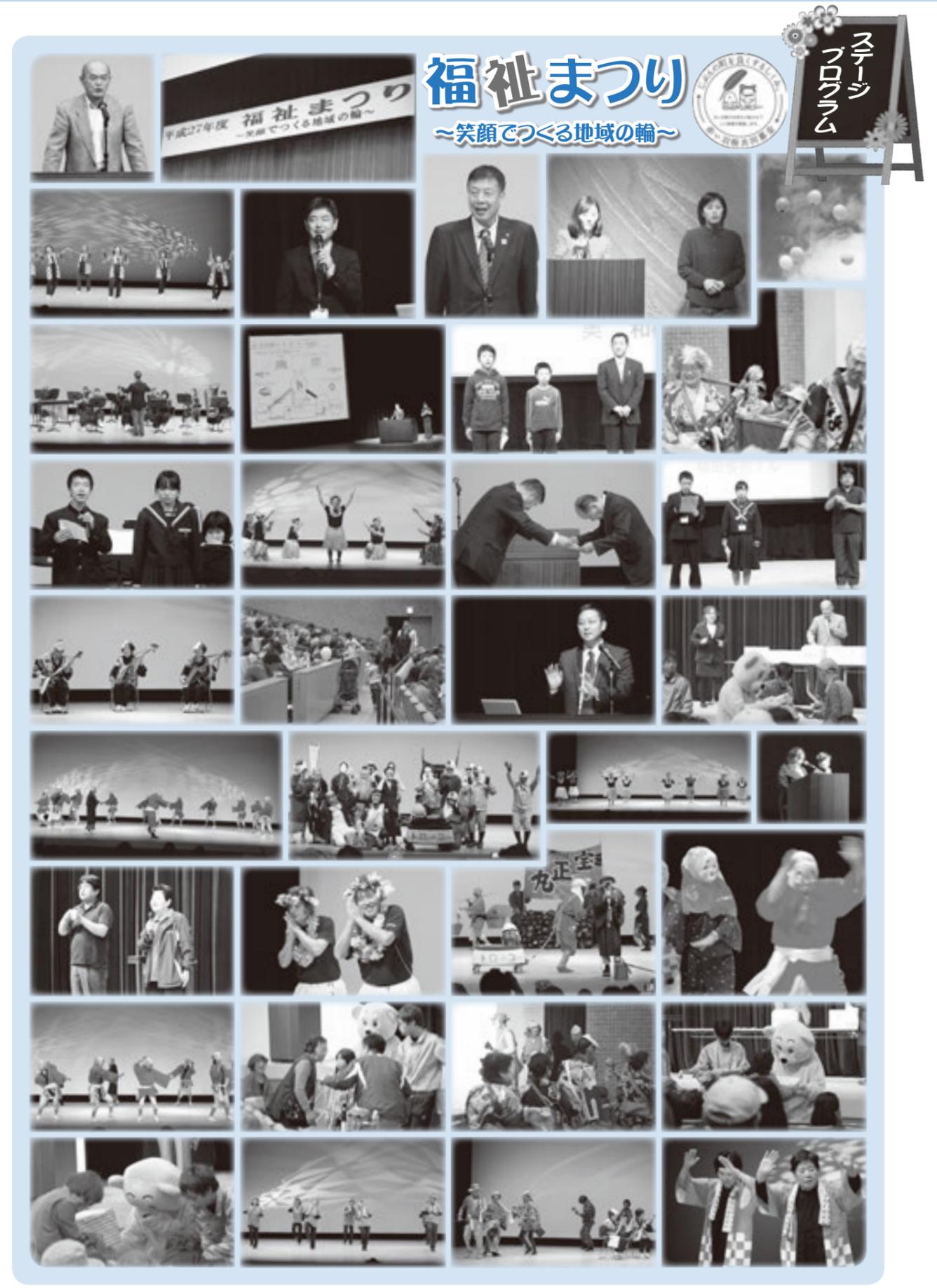




“皆さんに福祉を身近なものに感じ、より関心と理解を深め、ボランティア活動に対する意識の高揚を図ること”を目的に、11月21日㊦ながす未来館にて『福祉まつり』を開催いたしました。当日は晴天にも恵まれ、模擬店やバザー、ステージショーなどの催しが行われ、たくさんの来場者の中、盛況にて終了することができました。今後も長洲町社会福祉協議会では、住民主体のもと地域福祉の推進に努めてまいります。



認知症の人に対する 声かけ・搜索模擬訓練

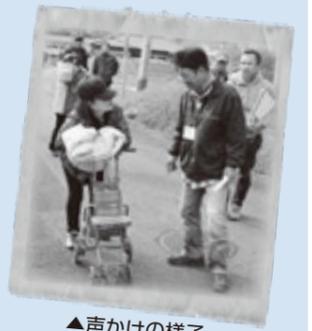
12月5日、古城区と同地区にあるまごころデイサービスとの共催により「認知症の人に対する声かけ・搜索模擬訓練 in 古城」が行われました。

この訓練は「認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり」を目指し、認知症の人やその家族を地域で見守り、支援の輪を広げることを目的に実施されました。



▲荒尾署からの講演

▲反省会でたくさんの意見が出ました



▲声かけの様子

当日は、開会式で認知症の基本的な知識を学んだ後、参加者は「町内在住の女性が行方不明になった」と想定した認知症の人への声かけと搜索・通報の訓練に参加されました。訓練では、長洲町介護サービス事業者連絡協議会の会員による専門的なアドバイスも受けながら、声かけや対応方法も体験していただきました。

訓練後に荒尾警察署生活安全課の真部課長より、認知症の人の行方不明の現状について講話をいただき、その後、参加者による訓練の反省や今後の取組について意見を出し合いました。参加者からは、「自分だけのことじゃない」「皆で助け合いたい」などの意見が聞かれ、認知症の人を地域で見守るための理解につながっていくことが期待されました。

◎地域包括支援センター
(☎78-3114)

心配ごと相談開催

「どこに相談していいかわからない」「こんなことで相談に行っているの?」と悩まずにお気軽にお越しください。弁護士が相談に応じます。相談は無料ですが、定員がありますので早めにお申し込みください。

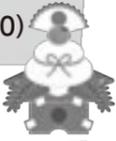
- 日 時 1月5日㊤
2月2日㊤
3月1日㊤
- 場 所 ふれあいセンター 1F相談室
- 定 員 各月4人(予約が必要です)
- 相談時間 1人30分(午前10時~正午まで)
- 料 金 無料

◎長洲町社会福祉協議会 (☎78-1440)

ひとりで悩まないで まずは相談!

本年度は8件の相談があり、皆さんの悩みは解決されています。お気軽にご連絡ください。

◎長洲町社会福祉協議会
(☎78-1440)



おくやみ
【香典返し】

次の方々より、香典返しの意味でご寄付をいただき厚くお礼申し上げます。故人のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

◆寄付いただきました浄財は地域福祉の向上に、大切に活用させていただきます。

【敬称略受付順】

◆受付
10月1日~11月30日
◎長洲町社会福祉協議会
(☎78-1440)

行政区	寄付者名	物故者名
平原	稲田 光誠	稲田八重子
清源寺	満田 睦子	満田 浩之
葛 輪	木山 節子	浦田アサエ
平原	田頭 文子	田頭 和夫
鷺 巢	伊津野朋幸	伊津野エイ子
出 町	坊野 千浪	小川 和子
出 町	福本 和子	福本 築
埼玉県	中島 弘太	中島アヤ子
清源寺	福本 和也	福本 良國
宮 崎	古林 敏行	古林 五月
向 野	石原 秀誠	石原 ヤエ
永 方	岩中 二美	杉浦 正春
上沖洲	前嶋 邦護	前嶋 邦雄
宝 町	松崎 末年	松崎恵美子
今 町	青山理恵子	青山 輝弘
鷺 巢	中山 榮子	中山 糾
下 東	園田 一久	園田三四男
上沖洲	左村 弘治	左村カツ子
建 浜	竹本 信夫	竹本ヨシメ



クリーンウォーク

ボランティア月間を契機として、「誰もが、いつでも、どこでも、気軽に、楽しく、ボランティア活動に参加できるようなまちづくり」を目的として11月3日にクリーンウォークを開催しました。

町民、ボランティアの方総勢73名の参加がありました。

長洲町役場を中心に2コース、金魚と鯉の郷公園からの1コースの3コースで、沿道を1時間ほどかけて清掃活動を行いました。

集まったゴミは、可燃物、不燃物と幅広く、総量120Kgでした。ご参加いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

今後も、本会ではボランティア活動をおし、地域との連携を一層深めてまいります。



「信交会」 もちつき大会

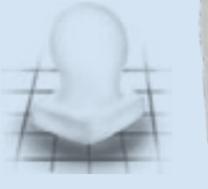
毎年恒例になった信交会主催のもちつきが四王子神社の境内において行われました。

出来あがったおもち は、待ちかねていた住民の皆さんが、つきつきと購入されていきました。



▲出来あがったおもち は、熱いうちに取り分けていき、丸めます。

▲早朝より掛け声とともに杵を振るう信交会のひとたち。



▲待ちかねていた住民の人たちが3パック、5パックと購入していきました。

今年度も毎年恒例の餅つき大会が各地区で行われました。

各地区とも小さいお子さんからご年配の方まで、幅広い世代が集い、和気あいあいと力強い、もちをつく音を響かせ、新しい年に期待を寄せ合いました。



▲新年への期待も込めて年末恒例「もちつき大会」=19日 松原区

▲出来上がったおもちも、高齢者世帯にくばられました。

今では珍しい杵と臼を使った「もちつき」に子どもたちは大喜び。

口いっぱいにもちを頬張り、色々な会話を楽しみながら、それぞれの地区で世代間の交流を深めました。

▲あいたく雨で室内でのもちつきとなりまして。20日 大明神区

▲子どもたちから入所者の人へプレゼントを渡しました。